

後期日程：9月21日～1月11日（休講日11/23、12/28、1/4）
全28回中の第15～28回／キャンパスプラザ京都内教室

■テキスト-----

『時事中国語の教科書 2023年度版』

三瀆正道/陳祖蓓/古屋順子 朝日出版社 2090円（税込）

ISBN: 978-4-255-45373-6

■講座概要-----

この授業では中級以上のレベルの読解力・会話力を身につけ、現代中国語事情を知ると共に日本の現代社会について、自分の考えや感じたことを自分の言葉で発信できる能力をしっかりと身につけることを目標とします。

講師紹介



陳朝朝(ちん・ちょうちょう) 先生

CHEN ZHAOZHAO

北京出身、立命館大学大学院文学研究科言語学専攻。大学、高校、小学校、企業などで中国語を教えてきました。皆さんが「中国語」＝「楽しい」と思えるように、楽しいレッスンを心がけています。

講師からのメッセージ

皆さんが中国語を使って、してみたいことは何ですか。その目標は人それぞれ違っていても、「中国語」がみんなをつなぎ、みんなの願いを叶えてくれます。そのお手伝いをすることが私の何よりのよろこびです。

後期 授業予定内容

15	9月21日	発表：「夏休みの思い出」、第8課「飲食こぼれ話」前半
16	9月28日	第8課「飲食こぼれ話」後半
17	10月5日	第9課「若者は欲しがらず、老人は使いこなせないもの、なーんだ？」前半
18	10月12日	第9課「若者は欲しがらず、老人は使いこなせないもの、なーんだ？」後半
19	10月19日	第10課「パンダの名前はどうか決める？」前半
20	10月26日	第10課「パンダの名前はどうか決める？」後半
21	11月2日	第11課「デジタル化が市民生活の助けに」前半
22	11月9日	第11課「デジタル化が市民生活の助けに」後半
23	11月16日	第12課「トウガラシ大王の渡り農業」前半
24	11月30日	第12課「トウガラシ大王の渡り農業」後半
25	12月7日	第13課「消費は時代の移り変わりを写す鏡」前半
26	12月14日	第13課「消費は時代の移り変わりを写す鏡」後半
27	12月21日	第14課「2000年代生まれの職場改革」
28	1月11日	第15課「中国児童文学の父、百歳に」

※予定の内容・進度は実情に合わせて変更する場合がございます。